

# 令和5年度 事業計画

## はじめに

3年もの長きに亘り、私たちの日常生活に多大な影響を与えてきた今般の「コロナ禍」は、未だ終息への確かな道筋は見えてきませんが、ウィズコロナの定着や予定される感染症法上の分類見直し等により、私たちを取り巻く生活環境も大分落ち着きを取り戻してきたように感じられます。ここ数年、繰り返し述べてきましたように、本会は今般の「コロナ禍」により事業活動面においても財務経営面においても、大変に大きなダメージを被りました。

本会の正会員数は令和4年度末予想で約38,500名となり、この3年間で4,500名が減少しました。また、本会の事業活動を経済的な意味で支えてきた会館運営事業は、「コロナ禍」前の5割以下の水準にまで落ち込み（令和2年度は23%、令和3年度35%、令和4年度予測65%）、これにより、会館運営を委託している100%子会社の経営を危うくすると共に、本会においても会館運営収入の激減により、この3年間の事業活動収支の赤字は累積で6億5千万円程に上っています。令和5年度も会館運営事業の改善は見込まれるものの、残念ながら「コロナ禍」前の水準には至らないというのが実情です。

一方、本会にとってここ数年の最重点課題でありました「学会館の再開発問題」は、この一年で大きな進展を見ることになりました。隣地所有者の変更（令和4年4月）に伴い、共同再開発に向けての機運も高まり、両者間での協議は大きく前進しました。

学会館の再開発事業は、本会にとっては“何十年に一度の大事業”とも言える事業となりますが、いよいよ令和5年度は正念場を迎えることになりそうです。

上記の通り、本会にとって令和5年度は、「学会館の再開発」そのものの検討に加え、再開発期間中～再開発後の「本会のあり方」についても、様々な視点・観点から検討を行う必要が生じており、その結果によっては厳しい決断を迫られることも有り得る、極めて重要な一年と言えます。

## 1. 令和5年度重点課題

本年度は上記の状況を踏まえ、学会館の再開発問題を最重点課題に掲げ、以下の課題・事業に取り組んで参ります。

### (1) 学会館の再開発に向けた諸活動の展開・推進

- ・ 共同事業者との「基本協定書」締結に向けた具体的協議の実施
- ・ 関係行政機関との行政協議の継続実施
- ・ 旧館の文化財的価値と保存内容についての検討及び方向性の決定
- ・ 新会館機能のあり方についての方向付け（規模、用途、収益性等）  
—現状の会館事業の継続有無及び再開発後の運営体制の検討を含む—
- ・ 再開発事業の財務面からの検討及び資金手当ての目途付け
- ・ 再開発スケジュールの確定（学会館の閉館時期を含む）
- ・ 再開発期間中の会員向け事業・会員サービスのあり方検討

## (2) 会館再開発中・再開発後を見据えた学士会事業・会員サービスの企画・検討

- 再開発事業の進展を見極めながら、再開発期間中の会員サービスのあり方、各種事業の実施方法の検討・工夫を行いつつ、再開発後も見据え、既存事業の魅力付けに努める—
- ・既存事業の一層の質的充実とデジタル化による会員サービスの充実
- ・学士会館事業に頼らない魅力あるサービスの企画・検討
- ・再開発中の講演会事業・会員サービス・会員活動の維持についての方向性検討
- ・新会館機能に即した新規会館事業の検討

## (3) 学士会財務状況の改善—事業活動収支の赤字縮小

- ・(運営子会社を通じ) ウィズコロナに対応した事業運営の実施
- 事業規模・提供サービスの見極め、要員の柔軟配置・活用—
- ・閉館を見据えた設備改修等に対する必要性の吟味と投資的工事の抑制
- ・その他、既存実施事業の必要性・採算性の検証による無駄の排除

## 2. 事業計画

本年度は上記の重点課題を推進すると共に、以下の諸事業・諸活動に取り組んで参ります。

### (1) 会員向け事業及び会員サービスの展開

- 『學士會会報』『NU7』の発行及び内容の充実 『NU7』のデジタル化の試行
- 夕食会・午餐会・関西茶話会・その他イベント(見学会等)の実施
- 「講演会」(夕食会・午餐会等)の録画配信、ライブ配信の実施・周知強化
- 既存事業のデジタル化の検討、新規サービスの開拓
- Webサイト、SNS、メールマガジン等のデジタルツールの強化・利用促進
- 『Web名簿閲覧システム』(デジタル版「会員氏名録」)の機能拡充と利用促進
- 同好会活動の支援、Web交流会等の会員による親睦・交流を目的とした自主的活動の支援
- 提携企業等による会員向け各種サービスの斡旋・提供、新規サービスの開拓

### (2) 七大学及び七大学関連団体との連携及び活動支援

- 「七大学同窓会担当事務局連絡会議」の開催、七大学間の情報交換・交流支援
- 七大学及び同窓団体との共催等による講演会・交流会の実施
- 「全国七大学総合体育大会」協賛、七大学学生・OB団体活動に対する支援や協力
- 七大学支部連絡室(学士会館内)の提供

### (3) 会員増強に向けた活動の展開

- 卒業時・修了時における組織的入会勧誘の実施
- 「入会紹介キャンペーン」の継続実施
- 七大学の協力による入学時の学生会員登録活動の実施
- 学生会員向けサービスの提供・充実化

### (4) 再開発計画の進捗を見定めながらの学士会館の適切な維持保全

- 再開発を見据えた上での適切な施設機能の維持・保全
- 防火管理の徹底と実践的な防災訓練の継続実施